

会員各位

令和7年3月28日

九州考古学会会長 溝口 孝司

## 令和7年度九州考古学会夏季大会開催のお知らせ

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2025年6月7日（土）・8日（日）に、令和7年度九州考古学会夏季大会を開催いたします。大会テーマは「戦跡考古学の現在（いま）（仮）」です。会場やプログラムなどの大会詳細につきましては、別紙をご参照ください。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ご参加の申し込みは以下のリンクか、九州考古学会 HP に申し込みフォームを設置しておりますので、5月9日（金）までに申し込みをお願いいたします。

末筆ながら会員の皆様の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

### 記

#### 令和7年度九州考古学会夏季大会

日 時 : 2025年6月7日（土）・8日（日）  
場 所 : 琉球大学 文系講義棟 215 教室  
開催方法 : ハイブリッド開催 対面+オンライン配信  
申し込み : QR コードもしくは下記のリンクより



申し込み QR コード

<https://forms.gle/M3EsfdzkjsUHoMy5>

以上

#### 【お問い合わせ先】

九州考古学会事務局

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院比較社会文化研究院基層構造講座内

TEL/FAX : 092-802-5665

E-mail : kyushu\_kokogaku@yahoo.co.jp

ウェブサイト : <http://www.scs.kyushu-u.ac.jp/~yt1/society/index.html>

# 令和7年度九州考古学会夏季大会 沖縄大会

## 1. テーマ

戦跡考古学の現在（いま）（仮）

## 2. 目的

沖縄においては、1984年に當眞嗣一氏によって「戦跡考古学」が提唱されて以降、これまでに各地域で戦争遺跡に対する調査や活用などが実施されてきた。今大会では、戦後80周年を迎えることを契機として、これまでの戦跡考古学の到達点を確認・共有することで、これからのあり方について考える機会としたい。本会は沖縄考古学会主催の元に開催されます。

## 3. 研究発表会の内容

日時：2025年6月7日（土）～8日（日）

会場：琉球大学文系講義棟215教室

**6月7日（土）** \*（ ）は発表概要、基調講演は1時間、報告①・②は質疑応答を含み40分、  
昼休み1時間30分、各基調講演後15分休憩

11:00～12:00 総会（沖縄考古学会）

13:30～13:40 開会の辞（沖縄・九州両会長の挨拶）・趣旨説明

13:40～14:40 基調講演① 當眞 嗣一（戦跡考古学について）

14:55～15:55 基調講演② 池田 榮史（沖縄陸軍病院南風原壕群の戦跡考古学調査）

16:10～16:50 報告① 保久盛陽・玉城佳奈（沖縄陸軍病院南風原壕群の活用）

16:50～17:30 報告② 久貝弥嗣（宮古島における戦争遺跡の調査・活用）

18:00～20:00 懇親会 琉球大学北食堂で実施予定

**6月8日（日）** \*報告③～⑥は質疑応答を含み30分、報告④後10分休憩

9:30～9:35 開会・趣旨説明

9:35～10:05 報告③ 仁王浩司（浦添地域における戦争遺跡の調査）

10:05～10:35 報告④ 片桐千亜紀（戦争遺跡USSエモンズの調査）

10:45～11:15 報告⑤ 石田智子（奄美群島における戦争遺跡の活用）

11:15～11:45 報告⑥ 田尻義了（戦争遺跡の3D調査）

11:45～11:55 総括・コメント

11:55～12:00 閉会の辞